

行政評価シート(事後評価)

コード 9-3-5	事務事業名 校外学習活動事業(連合作品展補助)	所管部課 教育部教育指導課
--------------	----------------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	児童・生徒の創作意欲の向上と鑑賞力等豊かな情操を育てるとともに、市民への学校教育に対する理解、関心を高める。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乘せ補助額・市単独補助額)等	
	小学校児童作品展と中学校生徒作品展において、各教科の作品等を一堂に会して展示している。各作品展を実施するための準備及び展示に関する費用として、小学校長会(46万円)、中学校長会(30万円)を補助金として支出している。	
事業開始時期	14 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)		793	753	760	880
	財源: 国庫支出金・都支出金	千円				
	財源: 地方債					
	財源: 内: その他()					
	財源: 外: 一般財源		793	753	760	880
	所要人員(B)	人	0.01	0.01	0.01	0.01
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	82	82	82	82
	臨時職員等賃金(C')	千円				
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	875	835	842	962
	単位当たりコスト (E)=(D)/(参加校数)	千円	31	30	30	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	参加校数	実績値	校	28	28	28	
	小・中学校補助金	実績値	千円	28	27	27	
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 作品展に参加している市立小・中学校数 小・中学校1校あたりに換算した補助実績						
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一次 作品展来場者数	目標値	人	7,538	7,964	7,157	
		実績値	人	7,538	7,964	7,157	
	二次						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	作品展来場者の感想としては、「学校ごとの取組みの違いが分かった」「作った説明があるとわかりやすい」「子供達の頑張りを発表する場が増えることは子供のやる気を伸ばすことになると思った」などがあった。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	実施形態などについて、各市への調査を検討している。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 9-3-5	事務事業名 校外学習活動事業(連合作品展補助)	所管部課 教育部教育指導課
--------------	----------------------------	------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	2			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	児童・生徒の創作意欲の向上を図り、鑑賞力等豊かな情操を育てるとともに、市民への学校教育に対する理解、関心を高めることができる場となっており、文化系事業としての意義は大きい。現在、経費削減など各小・中学校で内部努力をしており、補助金の適正な執行を前提に継続実施していく。
事業の必要性	2				
事業主体の妥当性	3				
直接のサービスの相手方	2				
事業内容等の適切さ	2				
受益者負担の適切さ	3				
市民ニーズの把握	2				

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	2			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	児童・生徒の創作意欲の向上を諮り、鑑賞力等豊かな情操を育てるとともに、市民への学校教育に対する理解、関心を高める場としての意義については、市民・関係団体等の意見欄で一定の効果はあるものと評価する。ただし、一堂に会して実施することの意義が今ひとつ希薄であり、さらにこの事業を活性化するための工夫等が必要と思われる。例としては、一堂に会するのであれば、優秀作品等に対する何らかの評価等も考えられる。経費面については現行の予算額の中で適切な執行も図られているようであるが、さらに補助金の使途基準の設定やより事業効果を高めるための工夫が必要と思われる。
事業の必要性	2				
事業主体の妥当性	3				
直接のサービスの相手方	2				
事業内容等の適切さ	2				
受益者負担の適切さ	3				
市民ニーズの把握	2				

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	児童・生徒の創作意欲の向上や情操教育、市民の学校教育に対する理解促進といった観点から、事業実施の意義はあるものと考えられる。今後は、合同実施の特徴を活かした、より事業効果の高い実施方法について検討するとともに、引き続き適正な補助金交付に努められたい。